

2022年4月22日  
工機ホールディングス株式会社

＜GW はおうちで DIY＞  
DIY におすすめの「HiKOKI(ハイコーキ)」製品をご紹介  
～熊本の店舗では HiKOKI 製品の展示会を開催～

もうすぐ GW です。この機会に、プロ用の電動工具を手に入れて DIY に挑戦してみたいはいかがでしょうか。

今回は、電動・空気工具を製造・販売する工機ホールディングス株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長執行役員 CEO 兼 CFO:寺口博)が展開する電動工具ブランド「HiKOKI(ハイコーキ)」から、DIY におすすめの製品をご紹介します。

また、GW 前の最後の週末となる 4 月 23 日(土)・24 日(日)には、「嶋田鋸店 園芸・電動工具フェスティバル in 天草」(熊本県天草市)にて、HiKOKI 製品の展示・実演会を行います。

\* DIY を行う際は、騒音など近隣の方への配慮が必要です。

静かで初心者でも失敗しにくいインパクトドライバ

■ 静音インパクトドライバ WHP18DBL

インパクトドライバは、回転と打撃を組み合わせることでねじ締めを行うことができる電動工具で、先端に取り付ける「ビット・ソケット等」を交換することで様々な用途に使えることから、本格的な DIY には欠かせない道具です。一方、打撃音が気になるのもおうち DIY にとっては気になる場所。本製品は、打撃音が静かであることはもちろん、カムアウト(ねじ頭からビットがずれること)のしにくさが最大の特徴。ねじ締め慣れない初心者の DIYer にもおすすめです。



【主な特長】

1. カムアウト(ねじ頭からビットがずれること)がしにくい
2. 静かな作業音

\* 製品 URL: <https://www.hikoki-powertools.jp/products/powertools/li-ion-drill/whp18dbl/whp18dbl.html>

## パワフルかつコンパクトで狭い場所でも作業が可能なインパクトドライバ

### ■ 18V モデル コードレスインパクトドライバ DA シリーズ

DIY シリーズの中から、パワフルな 18V モデルと 14.4V モデルの「締付け・穴あけ工具」全 8 製品を 2022 年 2 月にリニューアルしました。18V モデルの DA シリーズはパワフルかつコンパクトで狭い場所でも作業が可能です。

#### □FWH 18DA

- ・ 18V のパワフルモーターで作業が楽にでき、スリムなヘッドで取り回ししやすいです。
- ・ 作業量が当社 10.8V モデル FWH 12DAL に比べ、最大トルクが 30N・m 高く、作業量も約 3 倍※1 でパワフルながら同サイズなので、狭い場所でも快適に作業できます。

※1 数値は参考値です。材料や条件により異なります。使用蓄電池 FWH 18DA:BSL 1820M(2.0Ah)、FWH 12DAL:BSL 1215(1.5Ah)

\* 製品 URL: <https://www.hikoki-powertools.jp/products/diy/impact-driver/fwh18da/fwh18da.html>



#### □FDS 18DA

- ・ 2 段変速切替機能を搭載し、回転速度の速い「高速」、締付け力の強い「低速」の切替えが可能です。
- ・ 20 段階の切替えができるクラッチ付で、様々な作業に対応できます。

\* 製品 URL: <https://www.hikoki-powertools.jp/products/diy/driver-drill/fds18da/fds18da.html>



#### □FDV 18DA

- ・ 2 段変速切替機能を搭載し、回転速度の速い「高速」、締付け力の強い「低速」の切替えが可能です。
- ・ リチウムイオン電池 BSL 1820M 使用時、1 充電当たり豊富な作業量を実現しています。

\* 製品 URL: <https://www.hikoki-powertools.jp/products/diy/driver-drill/fds18da/fds18da.html>



## よりパワフルな DIY 向けのインパクトドライバ

### ■ 18V モデル コードレスインパクトドライバ DF シリーズ

18V モデルの DF シリーズは、よりパワフルで快適な作業を実現します。

#### □FWH 18DF

- ・ DA シリーズよりもさらにパワフルで、快適な作業を実現します。最大トルク 150N・m で、FWH 18DA 以上のパワーを発揮します。
- ・ リチウムイオン電池 BSL 1820M 使用時、1 充電当たり豊富な作業量を実現しています。

\* 製品 URL: <https://www.hikoki-powertools.jp/products/diy/impact-driver/fwh18da/fwh18da.html>



□FDS 18DF

- ・ 2 段変速切替機能を搭載し、回転速度の速い「高速」、締付け力の強い「低速」の切替えが可能です。
- ・ 20 段階の切替えができるクラッチ付で、様々な作業に対応できます。

\* 製品 URL: <https://www.hikoki-powertools.jp/products/diy/driver-drill/fds18df/fds18df.html>



□FWR 18DF

- ・ 薄口ロングソケット(19mm 幅、21mm 幅)を標準付属し、ボルトやナットの締付け・取り外し作業も快適に行えます。
- ・ リチウムイオン電池 BSL 1820M 使用時、1 充電当たり豊富な作業量を実現しています。

\* 製品 URL: <https://www.hikoki-powertools.jp/products/diy/impact-wrench/fwr18df/fwr18df.html>



## 14.4V モデルの DIY 向けのインパクトドライバ

### ■ 14.4V モデル コードレスインパクトドライバ FWH 14DF・FDS 14DF

- ・ 電池容量が 2.0Ah と高容量で軽量なりチウムイオン電池 BSL 1420 標準付属し、豊富な作業量を実現します。



FWH 14DF



FDS 14DF

\* 製品 URL: <https://www.hikoki-powertools.jp/products/diy/driver-drill/fds18df/fds18df.html>

## DIY 用どこでもらくらくコードレス丸のこ

### ■ DIY シリーズの 165mm コードレス丸のこ FC 1806DA

FC 1806DA は、DIY 向け 165 mmコードレス丸のこで、初めてリチウムイオン電池を搭載した製品となります。コードレスなので電源やコードの取り回しに制限されることがなく、効率良く作業することができ、お庭やベランダでも電源を気にせず作業できます。また、サイドハンドル付で安定した操作性を実現しました。さらに、1 充電当たりの切断量も豊富です。



**【主な特長】**

1. リチウムイオン電池搭載で、作業者の負担を軽減
2. 安定した操作性を実現するサイドハンドル付
3. 豊富な切断量を実現

\* 製品 URL: <https://www.hikoki-powertools.jp/products/diy/circular-saw/fc1806da/fc1806da.html>

## HiKOKI ニュース

最新の電動工具を一同に展示するイベントを全国の販売店やホームセンターで行います。新製品の实演を行っていたり、特価商材などをご用意している展示会もあります。この機会にぜひ HiKOKI 製品で極上の体験をお試しくささい。

### ■ 嶋田鋸店 園芸・電動工具フェステバル in 天草

(熊本県天草市東町 3 番地 天草市民センター 展示ホール)

開催日時: 2022 年 4 月 23 日 (土) 10:00~18:00

2022 年 4 月 24 日 (日) 10:00~15:00

詳細は下記をご確認ください。

[http://event-org.hikoki-powertools.jp/?\\_ga=2.145922804.1339579105.1592789237-1857734663.1588315312](http://event-org.hikoki-powertools.jp/?_ga=2.145922804.1339579105.1592789237-1857734663.1588315312)

## 工機ホールディングス株式会社について

工機ホールディングス株式会社は、ドライバ、ドリルなど約 1,300 機種 of 電動工具、釘打機などの空気工具、刈払機や植木バリカンなどの園芸工具、クリーナや高圧洗浄機などの家庭用電化製品群を製造販売するリーディングカンパニーの一つです。

70 年の歴史に裏打ちされた高い信頼性と世界最高水準の技術力を誇り、日本はもとより、欧州、米州、アジア、オセアニア、中近東、アフリカにおよぶ世界 126 カ国で販売し、グローバルに事業を展開しています。

<本ニュースレターに関するお問い合わせ先>

工機ホールディングス株式会社 広報事務局(共同ピーアール 大川、三堀、田中)

Mail: [koki-pr@kyodo-pr.co.jp](mailto:koki-pr@kyodo-pr.co.jp)